

2020年 ペンシルベニア大学 LPS Penn Summer Global Institute (PSGI) 募集要項

2019年11月13日

国際教育センター

明治大学国際教育センターでは、アメリカ・ペンシルベニア州にあるアイビー・リーグの一角であるペンシルベニア大学への留学プログラム「Penn Summer Global Institute (PSGI)」の参加者募集を行います。

本プログラムでは、**大学間協定留学【授業料負担型】**として、明治大学における春学期及び夏季休業期間に、ペンシルベニア大で開講される8週間のサマープログラムに参加します。参加を希望する方は、本募集要項および「2020年 ペンシルベニア大学LPS Penn Summer Global Institute (PSGI) 応募条件等一覧」をよく読み、期日までにご応募ください。

「2020年 ペンシルベニア大学 Penn Summer Global Institute (PSGI) 応募条件等一覧」掲載ウェブページ：

https://www.meiji.ac.jp/cip/recruitment/2020_upenn_psgi.html

1. 派遣先大学・プログラム名称

派遣先大学：ペンシルベニア大学 / Pennsylvania University（所在地：アメリカ合衆国・ペンシルベニア州 フィラデルフィア）

プログラム名称：Penn Summer Global Institute (PSGI)

<https://www.sas.upenn.edu/summer/programs/international/PSGI>

2. 留学先大学の特徴

ペンシルベニア大学 (Pennsylvania University)

アメリカ東海岸の名門私立大学8校からなるIvy Leagueの一員であり、世界トップレベルの研究と教育を提供している高等教育機関です。略称はUPenn（ユーベン）

最新のTimes Higher Education (THE) 世界大学ランキングでは総合11位に評されており、学部・大学院ともに大変質の高いカリキュラムが提供されています。

なお明治大学は、ペンシルベニア大学LPSと協定を締結しており、本学学生がPSGIに参加する場合、授業料割引の特典を受けることができます。

3. プログラム内容【概要、留学期間、滞在先、概算費用】

1 概要

Penn Summer Global Institute (PSGI)

ペンシルベニア大学教養学部設置されているLPS (The College of Liberal and Professional Studies) で開講される6週間のサマーセッションです。高い英語力を有する世界各国のトップ学生が、他のペンシルベニア大学の正規生と共に学び、キャンパスでの生活を送ります。

このプログラムでは授業を2科目（2 Course Units）履修します。クラスは小規模でディスカッションが中心です。図書館、学習リソースセンターを含む、ペンシルベニア大学の各種施設を利用することが可能です。また、課外アクティビティとして、フィラデルフィア市内の文化施設（美術館等）への訪問等も予定されています。

開講科目（2020年分は1月頃にPSGIのウェブサイト上で公開予定です。）

※詳細は「2020年 ペンシルベニア大学LPS Penn Summer Global Institute (PSGI) 応募条件等一覧」を参照のこと

2 留学期間

2020年7月1日（水）～2020年8月7日（金）

3 滞在先

ペンシルベニア大学内、または大学周辺の学生寮（予定）

PSGI側で用意します。

※詳細は「2020年 ペンシルベニア大学LPS Penn Summer Global Institute (PSGI) 応募条件等一覧」を参照のこと

4 概算費用

12,036～13,194ドル（約132～145万円）

4. 学内応募資格

以下1～6全ての条件を満たす者。

1 明治大学の正規生で学部生であること（聴講生や協定留学生（交換留学生）等は応募不可）

出発時に2年次以上であること。

休学中の応募可。ただし、留学を開始する学期には必ず復学していること。また、各種手続き（面接審査・オリエンテーションへの出席等）は、休学中であっても滞りなく行うこと。

2 心身共に健康で、外国において長期にわたって生活をする上で問題がないこと

持病や既往症がある場合は、必ずかかりつけ医等の了承を得た上で、診断書を添付し応募すること。

3 外国籍の学生が留学する場合、原則として母国以外であること

原則母国への留学は認められないが、事前に国際教育事務室へ相談すること。

4 留学にかかる経費を理解し、経済的な裏付けが得られること

学内選考合格後、ペンシルベニア大学への応募手続きにおいて、留学期間中に必要な費用が準備されていることの証明が求められた場合は、金融機関が発行する残高証明書が提出できること。

5 誓約書に記載されている事項に同意し、保証人（保護者）の同意を得た者

必ず事前に保証人（保護者）の同意を得た上で、学内選考に応募すること。

6 ペンシルベニア大学が定める応募条件（「応募条件等一覧」に記載）を全て満たしていること

GPA要件について

2019年春学期までの通算GPAにて、3.0以上であること。また、学内選考に合格した場合、ペンシルベニア大学への応募時・出発時（2019年秋学期・2020年春学期）においても、ペンシルベニア大学の定めるGPA要件を満たしていること。要件を下回った場合、入学許可が取り消される可能性があるので注意すること。

語学要件について

学内選考応募時点で、ペンシルベニア大学の定める要件を満たした、2018年7月以降受験のTOEFL iBTまたはIELTS（Academicモジュール）のスコアを提出できることが応募の条件。要件を満たしていない場合、書類審査の段階で選考対象外となるので注意すること。

5. 応募受付期間

2019年12月23日（月）～2020年1月10日（金） ※書類提出先の開室時間内に提出すること。

6. 応募方法

以下の手順を応募受付期間内に完了すること。

各キャンパスの国際教育事務室（中野キャンパスは教育研究支援事務室）への**応募書類の提出**

※ 応募書類は必ず応募者本人が提出すること。

※ 海外留学中等の理由で、応募書類を窓口へ直接提出できない場合は、事前に国際教育事務室へ相談すること。
（問合せ先：kokusaik@meiji.ac.jp）

7. 応募書類提出場所

各キャンパスの国際教育事務室（中野キャンパスは教育研究支援事務室）

※ 所属の学部事務室ではないので注意すること。

※ 締切後や開室時間外での受付は一切不可。

9. 選考について

ペンシルベニア大学の定める応募条件を全て満たしていることを確認した上で、提出書類に基づき学内選考（書類選

考)を行います。

- ※ 書類審査の結果により、面接審査を1月下旬に実施することがあります。該当者には1月中旬以降に別途Oh-o! Meijiにて通知します。
- ※ 選考結果に関する問い合わせは受け付けません。
- ※ 学内選考では、明治大学から推薦される「派遣候補生」を選出することが目的であり、受入可否の最終判断はペンシルベニア大学に委ねられるため、学内選考の合格イコール留学確定ではないことを理解の上応募すること。

10. 応募書類

- 書類は全て**A4サイズ・片面印刷**で揃えること。ホチキス止めは不要。
- 原則自署欄以外は**パソコンで作成**すること。自署欄は鉛筆・こすると消えるペンの使用不可。
- 書類に不備・不足があった場合は**選考対象外**とします。提出前に応募者の責任においてよく確認の上提出すること。
- 所定書式掲載ウェブページURL：https://www.meiji.ac.jp/cip/recruitment/2020_upenn_psgi.html

1 2020年 ペンシルベニア大学LPS

1 Penn Summer Global Institute (PSGI) 留学志願書

- ・ 所定書式を使用。
- ・ パソコンで作成すること。

2 留学計画書（日本語）

- ・ パソコンで作成すること。
- ・ 2枚以内。
- ・ 日本語で記述。1,500字以上。
- ・ 両端に1.5cm以上の余白を残し、文字のサイズは10.5ポイント以上。
- ・ 最後に**総字数を明記**すること。文字不足および総字数の記載のないものは書類不備とする
- ・ タイトルは「留学計画書」とし、必ず用紙右上に学部、学年、学籍番号、氏名を記載すること。

3 留学計画書（英語）

- ・ パソコンで作成すること。
- ・ 2枚以内。
- ・ 英語で記述。800～1000単語程度。
- ・ 両端に1.5cm以上の余白を残し、文字のサイズは10.5ポイント以上。
- ・ 最後に**総単語数を明記**すること。単語数不足および総単語数の記載のないものは書類不備とする
- ・ タイトルは英語で「留学計画書」とし、必ず用紙右上に学部、学年、学籍番号、氏名を記載すること。

4 Oh-o! Meijiよりダウンロードし印刷した最新（2019年春学期分まで）の成績通知表

- ・ 証明書自動発行機で発行した成績証明書は不可。

5 明治大学「ペンシルベニア大学LPS Penn Summer Global Institute」留学誓約書

- ・ 所定書式を使用。
- ・ 学生・保証人（保護者）共に、必ず記載内容を熟読の上署名すること。
- ・ 保証人（保護者）の直筆署名・捺印必須。海外・遠方に在住の場合も、郵送等にて必ず取り寄せ、原本を提出すること。

6 語学能力証明書（原本）のコピー

- ・ 「2020年 ペンシルベニア大学LPS Penn Summer Global Institute (PSGI) 応募条件等一覧」を参照の上、必ず要件を満たす語学能力証明書原本の**コピー**を提出すること。
- ・ ただし、学内選考応募締切までに証明書の受け取りが間に合わない場合に限り、原本が届くまでの**一時的な措置**として、「受験者氏名」「受験日」「スコアの詳細」が全て明記されているものであれば、オンライン画面等のコピーでも応募可とする。その場合は証明書が届き次第、原本のコピーを国際教育事務室に提出すること。

11. 応募についての注意点

■プログラム参加中の明治大学の授業について

本プログラムでは、明治大学の春学期（6月以降）及び夏期休暇の期間に派遣先大学の「Summer Session（夏学期）」へ留学し正規授業を履修します。そのため、春学期には明治大学の授業は履修できません。但し、不測の事態に備え、春学期の科目登録は行った上、留学が決定するまでは授業に出席してください。留学決定後、所属学部事務室にて手続きを行ってください。

■ 留学手続きについて

学内選考合格後の手続き（ペンシルベニア大学への応募、履修登録、住居の手配、ビザ取得等）は、各学生の責任において主体性をもって進めることが求められます。国際教育事務室が代行して手続きを行うわけではないことを十分に理解した上で応募してください。

■ 渡航先・ペンシルベニア大学に関する情報の入手について

情報収集の際は、必ず「オリジナルの情報源」から最新情報を得よう心掛けてください。ペンシルベニア大学の情報は大学の公式ホームページから、現地の治安やビザに関する情報は各国大使館のホームページや、外務省が提供している「海外安全ホームページ」等から得ることができます。

外務省海外安全ホームページURL：

<https://www.anzen.mofa.go.jp/>

「Penn Summer Global Institute (PSGI)」ウェブページURL：

<https://www.sas.upenn.edu/summer/programs/international/PSGI>

■ 留学先での履修内容について

Penn Summer Global Institute (PSGI) の科目一覧等はペンシルベニア大学のホームページで確認してください。既習得科目の条件を満たしていない等の理由で、希望する科目の履修が認められない可能性もありますので、常に幅広い選択肢を用意しておいてください。

■ 留学先で修得した単位の認定について

留学先で修得した単位は、所属学部にて所定の手続き・審査を経ることで、明治大学の卒業要件単位として認定される可能性があります。ただし、海外の大学の科目数は日本の大学の科目数と比較して少ない場合が多く、また、必ずしも全ての単位が認定されるわけではありません。所定の修業年限で卒業できる保証はありませんので、事前に所属学部の事務室でよく相談し、誤解のないよう注意してください。

■ 留学の費用について

留学先の大学、国や地域の物価、住居形態（学生寮・アパート）、生活スタイル（外食・自炊）等によって個人差がありますが、本プログラムでは約132～145万円程度（明治大学の学費は除く）必要と考えられます。十分な余裕をもって資金計画を立ててください。

<必要な費用の例>

- ペンシルベニア大学での学費、寮費、食費
- ペンシルベニア大学が義務付ける授業料以外の費用（施設利用料、登録料、手数料、保険料等）
- 渡航費、ビザ取得のための費用、教材費、通信費、その他雑費
- 海外旅行保険料、など

■ 明治大学指定海外旅行保険への加入について

協定留学参加者には、明治大学指定の海外旅行保険への加入が義務付けられています。本学の危機管理上、いかなる理由があっても指定保険への加入は免除されませんので、別途留学先の大学や国からも指定の保険への加入が求められた場合は、両方の保険に加入することを了承の上応募してください。

（明治大学指定海外旅行保険の概算費用：約3万円）

■ 留学中の住居について

学生自身の責任において手配する必要があります。留学先大学より、学生寮やアパート等の紹介がある場合もありますが、必ずしも留学生用に確保されているわけではありません。また、明治大学は住居手配のサポートは行っていませんので、あらかじめ了承の上応募してください。

■ ビザ（査証）の取得について

留学に必要なビザ（査証）は、学生自身の責任において取得する必要があります。ペンシルベニア大学より入学許可書を受け取り次第、各国の大使館・領事館・ビザ申請センター等にて手続きを進めることになります。明治大学はビザ

取得のサポートは行っていませんので、あらかじめ了承の上応募してください。

■就職活動への影響について

留学する年度、年次によっても異なります。早い段階で、就職キャリア支援センターへ相談に行くことをお勧めします。

■教職課程履修中の留学について

必要な科目の履修や教育実習のタイミングにより、所定の修業年限で卒業することは難しくなります。留学先では、教員免許状取得のために必要な科目の履修はできませんので、必ず事前に資格課程事務室に相談の上応募してください

■最終学年での留学について

学部によって扱いが異なります。最終学年での留学を希望する場合は、卒業時期等について事前に指導教員、所属学部とよく相談の上応募してください。

■学内助成金について

ペンシルベニア大学 Penn Summer Global Institute (PSGI) は、2020年も「明治大学学生海外トップユニバーシティ留学奨励助成金[S]」の対象プログラムとして採用される予定です。詳細については6～7月に公開される募集要項を確認してください。

募集要項掲載予定ウェブページURL：<https://www.meiji.ac.jp/cip/financial/topugrant.html>

■他の留学プログラムとの併願について

学部間協定留学やその他の留学プログラムとの併願は原則として可能ですが、必ず事前にプログラム主催者（学部、留学エージェント等）に相談し了承を得てください。また、「2020年 ペンシルベニア大学 Penn Summer Global Institute (PSGI) 留学志願書」に併願するプログラムの詳細を必ず記入してください。なお、学部間協定プログラム、認定留学、その他留学プログラムにおいて併願を認めていない場合は、そのルールに従います。優先順位について十分に検討した上で応募してください。

■辞退について

学内選考にて派遣候補生として決定した後は、正当な理由なく辞退することはできません。決定後の辞退は、同じ大学を希望していた他の学生の留学機会を奪うことにもなります。決して安易な気持ちで応募することのないよう、事前に十分な情報収集を行い、留学に必要な準備、費用、リスク等を理解した上で応募してください。

12. オンライン応募・応募書類提出後の流れ（予定）

2020年	1月中旬	学内選考（書類審査）結果通知
	1月下旬	面接審査（該当者のみ）
	1月下旬	学内選考合格者オリエンテーション !! 合格者は全員参加必須!!
	1月下旬	ペンシルベニア大学への推薦（Nomination）手続き
	2月上旬 ※1	ペンシルベニア大学への応募手続き（オンライン応募および書類提出）
	3月下旬	ペンシルベニア大学からの入学許可/ ビザ、住居、航空券等の手配/ 所属学部での手続き
		6月上旬
	6月下旬	渡航
	8月～9月	帰国!! 最終試験日から1ヶ月以内に必ず帰国すること!!

※1 **国際教育事務室から派遣決定の正式通知があるまでは、オンライン応募および書類提出は行わないこと。**

ペンシルベニア大学の学年暦（Academic Calendar）は、大学のホームページにて確認すること。

13. 問合せ先

明治大学 国際教育事務室（海外留学）【和泉キャンパス】

開室時間： 平日 9:00-11:30, 12:30-17:00

電話番号： 03-5300-1542

メールアドレス：kokusaik@meiji.ac.jp

- ※ 土曜・日曜・祝日（休日授業実施日は除く）は閉室。
- ※ 夏季・冬季休業期間中は開室日・時間が異なりますので注意すること。
- ※ メール・電話等で問い合わせの際は、必ず所属学部・学年・氏名を申し出ること。

以上